



電子債権の達人

データインポート 受入形式作成資料

目次

手形（形式作成項目）	手形- 1
電子手形（形式作成項目）	電子手形- 1
電子記録債権（形式作成項目）	電子記録債権- 1
ファクタリング（形式作成項目）	ファクタリング- 1
期日現金（形式作成項目）	期日現金- 1
設定例	設定例-1

形式作成「受入項目」タブの項目一覧_手形

◎必須 ○てん末別に必須 ▲条件付き必須 △他の指定項目があれば、空白でも可

受取手形		てん末											備考
		受領	取立	裏書	割引	決済	返却	自社てん末	担保提供	担保回収	預り	預り返却	※自社てん末 顔1～顔5
1	手形番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	半角英数カナ10桁以内
2	手形種類												数字または文字 →「0:約束」、「1:為替」 *空白時は「約束」を規定値として受入
3	てん末	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	数字またはてん末名 「1:受手受領」、「2:受手取立」、「4:受手裏書」、「8:受手割引」 「1024:受手顔1」、「2048:受手顔2」、「4096:受手顔3」、「8192:受手顔4」、「16384:受手顔5」 ※自社てん末の場合、てん末名称「顔1～顔5」部分は、自社てん末登録で登録している 名称を設定してください。 「0:受手返却」、「256:受手決済」、「32:担保提供」、「33:担保回収」、「16:預り返却」、「17:預り受領」
4	部門コード												半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
5	振出日	○									○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
6	入金日												日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 空白時は振出日を反映
7	記載期日	○									○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 てん末が「受手受領」「預り受領」の場合は必須 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
8	期日												空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
9	サイト区分												1:nカ月後m日、2:s日後
10	サイト日数:nヶ月後	▲										▲	1:nカ月後m日の場合、0～12
11	サイト日数:m日	▲										▲	1:nカ月後m日の場合、0～31 月末日は99
12	サイト日数:s日後	▲										▲	2:s日後の場合 0～999
13	振出額	○										○	半角数字11桁以内(1,000億円未満)
14	振出人コード	○										○	半角英数カナ13桁以内 「取引先登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
15	振出人名1	▲										▲	32文字以内 ▲「振出人コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
16	振出人名2												28文字以内 「振出人コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
17	振出銀行コード	○										○	半角数字4桁 「銀行登録」で登録済のコード
18	振出支店コード	○										○	半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコード
19	振出支店名	▲										▲	▲支店コードが全て「9」(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
20	引受人コード	▲										▲	▲手形種類が 1:為替手形 の時は必須
21	引受人名1	▲										▲	32文字以内 ▲「引受人コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
22	引受人名2												28文字以内 「引受人コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
23	裏書人コード												半角英数カナ13桁以内 「取引先登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
24	裏書人名1	▲											32文字以内 ▲「裏書人コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
25	裏書人名2												28文字以内 「裏書人コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
26	第1裏書人コード												半角英数カナ13桁以内 「取引先登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
27	第1裏書人名1	▲											▲コードが全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
28	第1裏書人名2												28文字以内
29	第1裏書人住所1												60文字以内
30	第1裏書人住所2												60文字以内
31	第2裏書人コード												半角英数カナ13桁以内 「取引先登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
32	第2裏書人名1	▲											▲コードが全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
33	第2裏書人名2												28文字以内
34	第2裏書人住所1												60文字以内
35	第2裏書人住所2												60文字以内

受取手形	てん末											備考 ※自社てん末 順1～順5	
	受領	取立	裏書	割引	決済	返却	自社てん末	担保提供	担保回収	預り	預り返却		
36	第3裏書人コード												半角英数カナ13桁以内「取引先登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
37	第3裏書人名1	▲											▲コードが全て“9”(諸口)のとき必須 32文字以内
38	第3裏書人名2												28文字以内
39	第3裏書人住所1												60文字以内
40	第3裏書人住所2												60文字以内
41	第4裏書人コード												半角英数カナ13桁以内「取引先登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
42	第4裏書人名1	▲											▲コードが全て“9”(諸口)のとき必須 32文字以内
43	第4裏書人名2												28文字以内
44	第4裏書人住所1												60文字以内
45	第4裏書人住所2												60文字以内
46	第5裏書人コード												半角英数カナ13桁以内「取引先登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
47	第5裏書人名1	▲											▲コードが全て“9”(諸口)のとき必須 32文字以内
48	第5裏書人名2												28文字以内
49	第5裏書人住所1												60文字以内
50	第5裏書人住所2												60文字以内
51	備考コード												半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
52	備考名	▲									▲		▲コードが全て“9”(諸口)のとき必須 全角20文字(半角40文字)以内
53	取立依頼日		○										日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
54	取立銀行コード		○										半角数字4桁「銀行登録」で登録済のコード
55	取立支店コード		○										半角数字3桁「銀行本支店登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
56	取立支店名		▲										▲支店コードが全て“9”(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
57	裏書譲渡日			○									日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
58	裏書譲渡先コード			○									半角英数カナ13桁以内「取引先基本情報登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
59	裏書譲渡先名1			▲									32文字以内。※裏書譲渡先コードが全て“9”(諸口)のとき必須。
60	裏書譲渡先名2												28文字以内。「裏書譲渡先コード」が全て“9”(諸口)のときのみ有効。
61	割引日				○								日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
62	支払利息割引料												半角数字10桁以内(100億円未満)
63	割引銀行コード				○								半角数字4桁「銀行登録」で登録済のコード
64	割引支店コード				○								半角数字3桁「銀行本支店登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
65	割引支店名				▲								割引銀行が全て“9”(諸口)で、支店コードも全て“9”(諸口)の時必須 全角25文字以内(半角50文字)以内
66	自社てん末処理日						○						日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
67	自社てん末銀行コード						○						半角数字4桁「銀行登録」で登録済のコード
68	自社てん末支店コード						○						半角数字3桁「銀行本支店登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
69	自社てん末支店名						▲						自社てん末銀行が全て“9”(諸口)で、支店コードも全て“9”(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
70	返却日					○							日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
71	担保提供日							○					日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
72	提供(差入)先							○					数字または文字「0:取引先」、「1:銀行」
73	提供先コード							○					No.72が「取引先」、てん末が「担保提供」の時は必須 半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
74	提供先名1							▲					32文字以内「提供先コード」が全て“9”(諸口)のとき必須
75	提供先名2												28文字以内「提供先コード」が全て“9”(諸口)のときのみ有効
76	提供銀行コード							○					No.72が「銀行」、てん末が「担保提供」の時は必須 半角数字4桁「銀行登録」で登録済のコード
77	提供支店コード							○					No.72が「銀行」、てん末が「担保提供」の時は必須 半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
78	提供支店名							▲					提供銀行が全て“9”(諸口)で、支店コードも全て“9”(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
79	担保回収日								○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
80	預り日									○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
81	預り返却日										○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定

支払手形		てん末					備考
		振出	決済	返却	差入振出	差入回収	
1	手形番号	◎	◎	◎	◎	◎	半角英数カナ10桁以内 ※手形番号なしで受け入れる際にも、手形番号列が必要です。
2	手形種類						約束(空白時は既定値)、為替
3	てん末	◎	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「64:支手振出」、「65:支手返却」、「512:支手決済」、「128:差入振出」「129:差入回収」
4	部門コード						半角英数カナ15桁以内(桁数は会社情報登録で設定) 「部門登録」で登録済みのコード
5	振出日	○			○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
6	支払日						空白時は振出日を反映
7	記載期日	▲			▲		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 取引先サイト登録にサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
8	期日						空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
9	手形発行日						日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
10	サイト区分						1:nか月後m日、2:s日後
11	サイト日数:nヶ月後	▲			▲		1:nか月後m日の場合、0~12
12	サイト日数:m日	▲			▲		1:nか月後m日の場合、0~31 月末日は99
13	サイト日数:s日後	▲			▲		2:s日後の場合 0~999
14	振出額	○			○		半角数字11桁以内。(1,000億円未満)
15	印紙税額						半角数字6桁以内。(100万円未満) 0の時、「振出額より自動計算」
16	振出先コード	○					半角英数カナ13桁以内 「取引先登録」で登録済のコード または全て「9」(諸口)。
17	振出先名1	▲					32文字以内 ※「振出人コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
18	振出先名2						28文字以内 「振出人コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
19	振出銀行コード	○			○		半角数字4桁 「銀行登録」で登録済のコード
20	振出支店コード	○			○		半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
21	振出支店名	▲			▲		振出銀行が全て「9」(諸口)で、支店コードも全て「9」(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
22	引受人コード	▲			▲		手形種類が 1:為替手形 の時は必須 半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコードまたは全て「9」(諸口)
23	引受人名1	▲			▲		32文字以内 「引受人コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
24	引受人名2						28文字以内 「引受人コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
25	備考コード						半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
26	備考名	▲			▲		「備考コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
27	返却日			○			てん末が「返却」の場合必須
28	決済日		○				てん末が「決済」の場合必須
29	差入日				○		No.12が取引先の場合必須
30	提供(差入)先				○		数字または文字 → 「0:取引先」、「1:銀行」
31	差入先コード				○		No.29が「取引先」の場合必須 半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
32	差入先名1				▲		32文字以内 「差入先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須
33	差入先名2						28文字以内 「差入先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効
34	差入銀行コード				○		No.29が「銀行」の場合必須 半角数字4桁 「銀行登録」で登録済のコード
35	差入支店コード				○		No.29が「銀行」の場合必須 半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコード
36	差入支店名				▲		差入銀行が全て「9」(諸口)で、支店コードも全て「9」(諸口)の時必須 全角25文字(半角50文字)以内
37	差入回収日					○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定

形式作成「受入項目」タブの項目一覧_電手

◎必須 ○てん末別に必須 ▲条件付き必須 △他の指定項目があれば、空白でも可

電手(債権)		状態					備考
		受領	譲渡	割引	決済	組戻	
1	債権記録番号	◎	◎	◎	◎	◎	半角数字13桁固定
2	状態	◎	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「1:電手手許」、「3:譲渡成立」、「4:割引成立」、「0:債権組戻」「256:電手決済」
4	部門コード*						半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード*
3	発生日	○	▲	▲		▲	日付形式:「yyyy/MM/dd」
5	支払期日	○					日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
14	サイト区分						1:nか月後m日、2:s日後
15	サイト日数:nヶ月後	▲					「1:nか月後m日」の場合、0~12 ▲サイト区分が1の場合は必須
16	サイト日数:m日	▲					「1:nか月後m日の場合」、0~31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
17	サイト日数:s日後	▲					「2:s日後」の場合、0~999 ▲サイト区分が2の場合は必須
6	原債権金額	○	▲	▲			半角数字11桁(1,000億円未満)
7	J支払企業ID	○					半角数字4桁固定 「取引先登録」で登録済みのJ支払企業コード*
8	会社銀行コード*	○					半角英数カナ3~10桁以内 「会社情報登録」で登録済のコード*
9	譲受日						日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
10	譲受時保証有無	▲					0:有(既定値)/1:無 ▲「譲受日」の指定があれば必須
11	J譲渡人コード*	▲					半角数字7桁固定 ▲「譲受日」の指定があれば必須
12	備考コード*						半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
13	備考名	▲					▲備考コードが 9999 の時は必須 全角20文字(半角40文字)以内
18	譲渡日		○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
19	譲渡金額		○				半角数字11桁以内
20	J譲受人コード*		○				半角数字7桁固定 「取引先基本情報登録」で登録済のJ譲受人コード*
21	割引日			○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
22	割引申込金額			○			半角数字11桁以内
24	今回割引料						半角数字10桁以内
25	決済事務手数料						半角数字10桁以内
23	割引会社銀行コード*			○			半角英数カナ3~10桁以内 「会社情報登録」で登録済のコード*
27	組戻日					○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
26	支払手数料						半角数字10桁以内

電手(債務)		てん末			備考
		振出	決済	組戻	
1	管理番号	◎	◎	◎	半角英数カナ10桁以内
2	債権記録番号				半角数字13桁固定
3	てん末コード	◎	◎	◎	1:債務振出、8:債務決済、0:債務組戻コードまたは名称のいずれかを指定
4	てん末名				エクスポート項目
5	部門コード				半角英数カナ15桁以内(桁数は会社情報登録で設定)「部門登録」で登録済みのコード
6	部門名				エクスポート項目
7	発生日	○			てん末が「債務振出」の場合は必須 日付形式:「yyyy/mm/dd」固定
8	支払期日				てん末が「電手手許」の場合は必須 △取引先基本情報にサイト区分を設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先 日付形式:「yyyy/mm/dd」固定
9	サイト区分コード				1:nカ月後m日、2:s日後
10	サイト区分名				
11	サイトnヶ月後	▲			「1:nカ月後m日」の場合、0~12 ▲サイト区分が1の場合は必須
12	サイトm日	▲			「1:nカ月後m日の場合」、0~31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
13	サイトs日後	▲			「2:s日後」の場合、0~999 ▲サイト区分が2の場合は必須
14	債権者コード	▲			半角英数カナ13桁以内
15	債権者名				エクスポート項目
16	債権者銀行コード	▲			半角数字4桁固定
17	債権者銀行名				エクスポート項目
18	債権者支店コード	▲			半角数字3桁固定
19	債権者支店名				エクスポート項目
20	債権者預金種目	▲			1:普通、2:当座、9:他
21	債権者口座番号	▲			半角数字7桁固定
22	記録の回数制限				1~9999 ※空白の場合は無制限
23	金額	○			半角数字10桁以内
24	会社銀行コード	▲			半角英数字3~10文字以内 ▲電子債権記録機関情報登録で、支払銀行の指定がない場合は必須
25	会社銀行名				エクスポート項目
26	備考コード				半角英数カナ4文字以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定) 「備考登録」で登録済のコードまたは全て“9”(諸口)
27	備考内容				全角20文字(半角40文字)以内 「備考コード」が全て“9”(諸口)のとき必須
28	組戻日			○	日付形式:「yyyy/mm/dd」固定 てん末が「債務組戻」の場合に必須

形式作成「受入項目」タブの項目一覧_電子記録債権

◎必須 ○てん末別に必須 ▲条件付き必須

△他の指定項目があれば、空白でも可

電子記録債権	てん末								備考
	発生(受領)	譲渡	割引	決済	組戻	頭1~頭5	発生予定	譲渡予定	
1 てん末	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	数字または文字 「1:債権受領」「2:債権譲渡」「3:債権割引」「8:債権決済」「41:債権頭1」「42:債権頭2」「43:債権頭3」「44:債権頭4」「45:債権頭5」 「0:債権組戻」「12:譲渡予定」「11:債権予定」
2 記録機関区分	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1:全銀電子債権ネットワーク、3:その他1、4:その他2、5:その他3
3 原債権記録番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎			※桁数→「電子債権記録機関情報登録」-記録番号桁数設定に従う
4 発生区分									0:発生(債務者請求方式) 1:発生(債権者請求方式) 2:譲受
5 部門コード									半角英数か15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
6 発生記録請求日							○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
7 発生日(記録確定日)	○								日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
8 譲受日	▲								日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 ▲発生区分が「2:譲受」の時は必須
9 支払期日	○						○		日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
10 支払日									空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
11 サイト区分									1:nか月後m日、2:s日後
12 サイト日数:nヶ月後	▲						▲		「1:nか月後m日」の場合、0~12 ▲サイト区分が1の場合は必須
13 サイト日数:m日	▲						▲		「1:nか月後m日」の場合、0~31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
14 サイト日数:s日後	▲						▲		「2:s日後」の場合 0~999 ▲サイト区分が2の場合は必須
15 原債権金額	○						○		半角数字10桁以内
16 債務者コード	○						○		半角英数か13桁以内 *譲受日が指定されている場合のみ「債務者コード」が全て「9」(諸口)受入可能 それ以外は、取引先基本情報に登録済のコード
17 債務者名称1	▲								▲「債務者コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
18 債務者名称2									「債務者コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
19 債務者取引銀行コード	○						○		半角数字4桁 「銀行登録」で登録済のコード
20 債務者取引支店コード	○						○		半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコード
21 債務者取引預金種目	○						○		半角数字1桁固定 【1:普通、2:当座、9:その他】
22 債務者取引口座番号	○						○		半角数字7桁固定
23 発生会社銀行コード	○						○		半角英数3~10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
24 備考コード									半角英数か4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
25 備考内容	▲						▲		▲備考コードが全て「9」(諸口)の時は必須 20文字以内
26 依頼人Ref. No.									半角英数および記号0.-40文字以内
27 発生時譲渡制限有無									0:なし 1:金融機関のみ
28 譲渡記録請求日								○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
29 譲渡日		○							日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
30 譲渡金額		○						○	半角数字10桁以内
31 譲渡先コード		○						○	半角英数か13桁以内 「取引先基本情報登録」に登録済のコード
32 譲渡先銀行コード		○						○	半角数字4桁 「銀行登録」で登録済のコード
33 譲渡先支店コード		○						○	半角数字3桁 「銀行本支店登録」で登録済のコード
34 譲渡先預金種目		○						○	半角数字1桁固定 【1:普通、2:当座、9:その他】
35 譲渡先口座番号		○						○	半角数字7桁固定
36 譲渡時分割記録番号		○							※桁数→「電子債権記録機関情報登録」-記録番号桁数設定に従う
37 譲渡時依頼人Ref.No.									半角英数および記号0.-40文字以内
38 譲渡時保証随伴有無									0:なし 1:保証付き
39 割引日			○						日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
40 割引金額			○						半角数字10桁以内
41 割引料									半角数字10桁以内
42 割引時手数料									半角数字10桁以内
43 割引会社銀行コード			○						半角英数か3~10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
44 割引時分割記録番号			○						※桁数→「電子債権記録機関情報登録」-記録番号桁数設定に従う
45 割引時依頼人Ref.No.									半角英数および記号0.-40文字以内

電子記録債権	てん末								備考
	発生(受領)	譲渡	割引	決済	組戻	顔1～顔5	発生予定	譲渡予定	
46 自社てん末処理日						○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
47 自社てん末処理金額						○			半角数字10桁以内
48 自社てん末会社銀行コード						○			半角英数か3～10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
49 自社てん末時分割記録番号						○			※桁数→「電子債権記録機関情報登録」記録番号桁数設定に従う
50 自社てん末時依頼人Ref.No.									半角英数および記号().-40文字以内
51 組戻日					○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
52 決済時手数料									半角数字10桁以内
53 保証人区分	▲								受入記号「*」固定 保証人があるときに付けます ▲「譲渡日」にデータがある場合は必須
54 譲渡人区分	▲								0:通常 1:譲渡人 ▲保証人区分が「有」の場合必須
55 保証人コード	▲								▲発生区分が「譲渡」の場合は必須 半角英数か13桁以内
56 保証人名称	▲								▲保証人区分が「有」の場合必須 32文字以内
57 保証人名称カナ									半角か40文字以内
58 保証記録日									日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
59 保証人銀行コード	▲								▲保証人区分が「有」の場合必須 半角数字4桁固定 「銀行登録」で登録済のコード
60 保証人支店コード	▲								▲保証人区分が「有」の場合必須 半角数字3桁固定 「銀行本支店登録」で登録済のコード
61 保証人預金種目	▲								▲保証人区分が「有」の場合必須 半角数字1桁固定 【1:普通、2:当座、9:その他】
62 保証人口座番号	▲								▲保証人区分が「有」の場合必須 半角数字7桁固定

電子記録債務	てん末				備考
	発生(振出)	発生予定	決済	組戻	
1 てん末	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「1:債務振出」、「11:債務予定」「8:債務決済」、「0:債務組戻」
2 記録機関区分	◎	◎	◎	◎	1:全銀電子債権ネットワーク、3:その他1、4:その他2、5:その他3
3 原債権記録番号	◎	◎	◎	◎	※桁数→「電子債権記録機関情報登録」記録番号桁数設定に従う
4 発生区分					0:発生(債務者請求)、1:発生(債権者請求)
5 部門コード					最大半角数字15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録-[桁数設定]で設定
6 記録請求日		○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
7 発生日(記録確定日)	○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
8 支払期日	○	○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
9 支払日					空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
10 サイト区分					1:nか月後m日、2:s日後
11 サイト日数:nヶ月後	▲	▲			「1:nか月後m日」の場合、0～12 ▲サイト区分が1の場合は必須
12 サイト日数:m日	▲	▲			「1:nか月後m日の場合」、0～31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
13 サイト日数:s日後	▲	▲			「2:s日後」の場合 0～999 ▲サイト区分が2の場合は必須
14 原債権金額	○	○			半角数字10桁以内
15 債権者コード	○	○			半角英数か13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
16 債権者名称1					32文字以内
17 債権者名称2					28文字以内
18 債権者取引銀行コード	○	○			半角数字4桁 「銀行登録」に登録済のコード
19 債権者取引支店コード	○	○			半角数字3桁 「銀行本支店登録」に登録済のコード
20 債権者取引預金種目	○	○			半角数字1桁固定 【1:普通、2:当座、9:その他】
21 債権者取引口座番号	○	○			半角数字7桁固定
22 発生会社銀行コード	○	○			半角英数か3～10桁以内 「会社銀行登録」に登録済のコード
23 備考コード					半角英数か4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
24 備考内容					▲備考コードが全て「9」(諸口)の場合必須 20文字以内
25 依頼人Ref. No.					半角英数および記号().-40文字以内
26 発生時譲渡制限有無					0:なし、1:金融機関のみに制限する
27 組戻日				○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定

形式作成「受入項目」タブの項目一覧_ファクタリング

◎必須 ○てん末別に必須 ▲条件付き必 △他の指定項目があれば、空白でも可

ファクタリング債権		てん末					備考
		受領	裏書	割引	決済	組戻	
1	管理番号	◎	◎	◎	◎	◎	半角英数カナ3～10桁以内 管理番号桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定
2	てん末	◎	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「1:債権受領」、「3:債権裏書」、「4:債権割引」、「256:債権決済」「0:債権組戻」
3	部門コード						半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
4	譲渡承諾日	○					日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
5	記載期日	○					日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
6	期日						空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
7	サイト区分						1:nカ月後m日、2:s日後
8	サイト日数:nヶ月後	▲					「1:nカ月後m日」の場合、0～12 ▲サイト区分が1の場合は必須
9	サイト日数:m日	▲					「1:nカ月後m日の場合」、0～31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
10	サイト日数:s日後	▲					「2:s日後」の場合 0～999 ▲サイト区分が2の場合は必須
11	原債権金額	○					半角数字11桁以内
12	ファクタリング会社管理番号						半角英数カナ10桁以内
13	請求先コード	○					半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
14	請求先名1	▲					▲「請求先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
15	請求先名2						「請求先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
16	ファクタリング会社コード	○					半角英数カナ3～13桁以内 「ファクタリング会社登録」で登録済のコード
17	ファクタリング会社名	▲					▲「ファクタリング会社コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
18	会社銀行コード	○					半角英数カナ3～10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
19	備考コード						半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
20	備考名	▲					▲備考コードが全て「9」(諸口)のとき必須 全角20文字(半角40文字)以内
21	裏書譲渡日		○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
22	裏書譲渡金額		○				半角数字11桁以内
23	裏書譲渡先コード		○				半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
24	裏書譲渡先名1		▲				▲「裏書譲渡先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
25	裏書譲渡先名2						「裏書譲渡先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
26	割引日			○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
27	割引金額			○			半角数字11桁以内
28	今回割引料						半角数字11桁以内
29	割引手数料						半角数字11桁以内
30	組戻日					○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
31	決済手数料						半角数字11桁以内

ファクタリング債務		てん末			備考
		振出	決済	組戻	
1	管理番号	◎	◎	◎	半角英数カナ3～10桁以内 管理番号桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 ※管理番号なしで受け入れる際にも、管理番号列が必要です。
2	てん末	◎	◎	◎	数字または文字 → 「64:債務振出」、「65:債務組戻」、「512:債務決済」
3	部門コード				半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
4	譲渡承諾日	○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
5	記載期日	○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方データがある場合は、データ優先
6	期日				空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
7	サイト区分				1:nヵ月後m日、2:s日後
8	サイト日数:nヶ月後	▲			「1:nヵ月後m日」の場合、0～12 ▲サイト区分が1の場合は必須
9	サイト日数:m日	▲			「1:nヵ月後m日」の場合、0～31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
10	サイト日数:s日後	▲			「2:s日後」の場合 1～999 ▲サイト区分が2の場合は必須
11	原債権金額	○			半角数字11桁以内
12	ファクタリング会社管理番号				半角英数カナ10桁以内
13	支払先コード(取引先コード)	○			半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
14	支払先コード(取引先名1)	▲			▲「支払先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
15	支払先コード(取引先名2)				「支払先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
16	ファクタリング会社コード	○			半角英数カナ3～10桁以内 「ファクタリング会社情報登録」で登録済のコード
17	ファクタリング会社名				32文字以内
18	会社銀行コード	○			半角英数カナ3～10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
19	備考コード				半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
20	備考名	▲			▲備考コードが全て「9」(諸口)の際に必須 全角20文字(半角40文字)以内
21	組戻日			○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定

形式作成「受入項目」タブの項目一覧_期日現金

◎必須 ○てん末別に必須 ▲条件付き必須 △他の指定項目があれば、空白でも可

期日現金(入金)	てん末				備考
	手許	割引	決済	組戻	
1 管理番号	◎	◎	◎	◎	半角英数カナ3～10桁以内 管理番号桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定
2 てん末	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「1:債権受領」、「8:債権割引」、「0:債権返却」、「256:債権決済」
3 部門コード					半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
4 通知日	○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
5 記載期日	○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
6 期日					空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
7 サイト区分					1:nカ月後m日、2:s日後
8 サイト日数:nヶ月後	▲				「1:nカ月後m日」の場合、0～12 ▲サイト区分が1の場合は必須
9 サイト日数:m日	▲				「1:nカ月後m日」の場合、0～31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
10 サイト日数:s日後	▲				「2:s日後」の場合 0～999 ▲サイト区分が2の場合は必須
11 金額	○				半角数字11桁以内
12 請求先コード(取引先コード)	○				半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
13 請求先名1(取引先名1)	▲				▲「請求先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
14 請求先名2(取引先名2)					「請求先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
15 会社銀行コード	○				半角英数カナ3～10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
16 備考コード					半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
17 備考名	▲				▲備考コードが全て「9」(諸口)のとき必須 全角20文字(半角40文字)以内
18 割引日		○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
19 今回支払利息					半角数字11桁以内
20 支払手数料					半角数字11桁以内
21 組戻日				○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
22 決済手数料					半角数字11桁以内

期日現金(支払)		てん末				備考
		手許	割引	決済	組戻	
1	管理番号	◎	◎	◎	◎	半角英数カナ3～10桁以内 管理番号桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 ※管理番号なしで受け入れる際にも、管理番号列が必要です。
2	てん末	◎	◎	◎	◎	数字または文字 → 「64:債務振出」、「65:債務返却」、「69:債務割引」、「512:債務決済」
3	部門コード					半角英数カナ15桁以内 部門コード桁数は[会社情報登録]-[桁数設定]で設定 「部門登録」で登録済みのコード
4	通知日	○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
5	記載期日	○				日付形式:「yyyy/MM/dd」固定 △取引先サイト登録でサイトを設定しているか、データ上にサイト区分及びサイトがあれば省略可 両方にデータがある場合は、データ優先
6	期日					空白の場合は、記載期日と同日 ※会社情報の設定により、記載期日が銀行休日の場合の翌営業日への振替有
7	サイト区分					0:指定しない、1:nヵ月後m日、2:s日後
8	サイト日数:nヶ月後	▲				「1:nヵ月後m日」の場合、0～12 ▲サイト区分が1の場合は必須
9	サイト日数:m日	▲				「1:nヵ月後m日の場合」、0～31 月末日は99 ▲サイト区分が1の場合は必須
10	サイト日数:s日後	▲				「2:s日後」の場合 0～999 ▲サイト区分が2の場合は必須
11	金額	○				半角数字11桁以内
12	支払先コード	○				半角英数カナ13桁以内 「取引先基本情報登録」で登録済のコード
13	支払先名1	▲				▲「支払先コード」が全て「9」(諸口)のとき必須 32文字以内
14	支払先名2					「支払先コード」が全て「9」(諸口)のときのみ有効 28文字以内
15	会社銀行コード	○				半角英数カナ3～10桁以内 「会社銀行登録」で登録済のコード
16	備考コード					半角英数カナ4桁以内(数字のみで構成されたコードの場合は4桁固定)
17	備考名	▲				▲備考コードが全て「9」(諸口)のとき必須 全角20文字(半角40文字)以内
18	割引日		○			日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
19	今回受取利息					半角数字11桁以内
20	受取手数料					半角数字11桁以内
21	組戻日				○	日付形式:「yyyy/MM/dd」固定
22	決済手数料					半角数字11桁以内

○形式作成を利用して支払データを受け入れる

(1)支払を手形で行う場合

債務管理あるいは支払管理システムより、下記のようなデータがCSV等のテキスト形式で出力できる場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	支払先コード	支払先名	支払日	金額			
2	1	太平洋販売株式会社	2015/4/1	3200000			
3	2	株式会社岩手産業	2015/4/1	1870000			
4	3	株式会社茨城電機	2015/4/1	2940000			
5	4	群馬事務機株式会社	2015/4/1	1028000			
6	5	埼玉商事株式会社	2015/4/1	1340000			
7	6	株式会社千葉デンキ	2015/4/1	890000			
8	7	東京事務機販売株式会社	2015/4/1	423000			

出力内容

支払先 (コード・名称)
 支払日 →手形の振出、支払日に該当
 金額

※事前に、受入形式作成資料で「支払手形」の「振出」欄の必須項目を確認します。

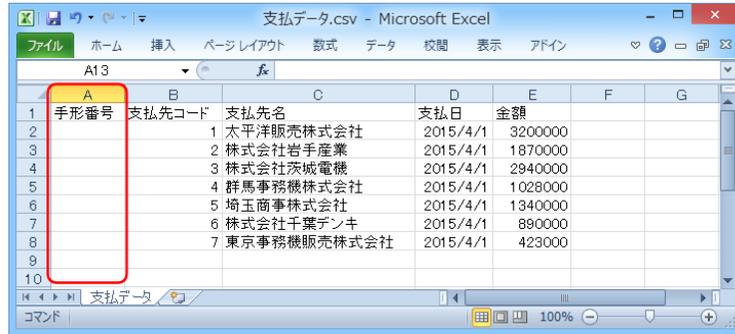
データ受入時の必須項目	出力データとの関連付
手形番号	→ 手形番号自体は付番不要ですが、項目列が必要です。
てん末	→ 形式作成時、固定値を設定します。
振出日	→ 出力データの「支払日」と関連付けを行います。
振出額	→ 出力データの「金額」と関連付けを行います。
振出先コード	→ 出力データの「支払先コード」と関連付けを行います。
振出銀行コード	→ 形式作成時、固定値を設定します。
振出支店コード	→ 形式作成時、固定値を設定します。

支払手形	てん末					備考
	振出	決済	返却	差入振出	差入回収	
1 手形番号	◎	◎	◎	◎	◎	英数カナ11 ※手形番
2 手形種類						約束(空白)
3 てん末	◎	◎	◎	◎	◎	数字または
4 部門コード						半角数字
5 振出日	○			○		日付形式
6 支払日						空白時
7 記載期日	▲			▲		日付形式 ・取引先 両方にデ
8 期日						空白の場合 ※会社情
9 手形発行日						
10 サイト区分						0指定した
11 サイト日数:nヶ月後	▲			▲		1:nヶ月後
12 サイト日数:m日	▲			▲		1:nヶ月後
13 サイト日数:s日後	▲			▲		2:s日後0
14 振出額	○			○		半角数字
15 印紙税額						半角数字
16 振出先コード	○					半角英数
17 振出先名1	▲					32文字以
18 振出先名2						28文字以
19 振出銀行コード	○			○		
20 振出支店コード	○			○		
21 振出支店名	▲			▲		振出銀行
22 引受人コード	▲					手形種類
23 引受人名1	▲					32文字以
24 引受人名2						28文字以

○取引先サイト登録で予め、支払手形の既定値が取引先別のサイト情報を登録してください。

サイト登録がない場合、記載期日がデータ上で必要になります。

1.出力したファイルに「列」を挿入します。



○関連付けのポイント

手形番号はデータとしては不要ですが、列項目として必要です。
出力したファイルに、手形番号列を追加してください。

出力したファイルの先頭に列を挿入し、保存します。

※「手形番号」など列見出しを入力し、保存します。

2.受入時の形式作成を行う

[総合] - [随時処理] - [データ受入] - [データインポート]メニューを選択します。



データインポート画面が開いたら、まず、形式種別を指定します。

形式種別を選択したら、[形式作成] (F2キー) をクリックします。

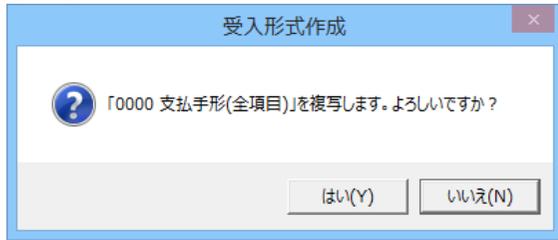


既定の形式 (青文字で表示されている受入形式) が表示されます。

※過去バージョンで作成した会社データを使用している場合は
過去バージョンで作成した受入形式が表示されます。

今回は新規に形式を作成しますので、既定の形式 (青文字で表示されている受入形式) を複製して受入形式の作成を行います。

[複製] (F5キー) をクリックします。

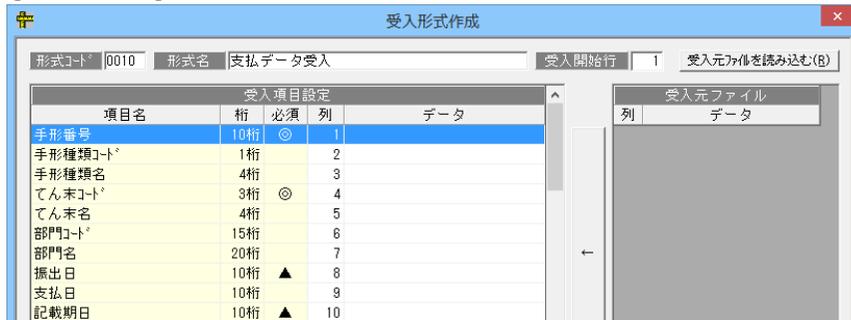


メッセージが表示されるので、[はい]を選択してください。

複製が完了したら、複製した受入形式を指定して[選択] (F9キー) をクリックします。



[受入形式作成]画面が開きます。



形式コード 受入形式のコードを入力します。(ここで指定したコード順で形式選択画面に表示されます。)

形式名 受入形式の名称を指定します。

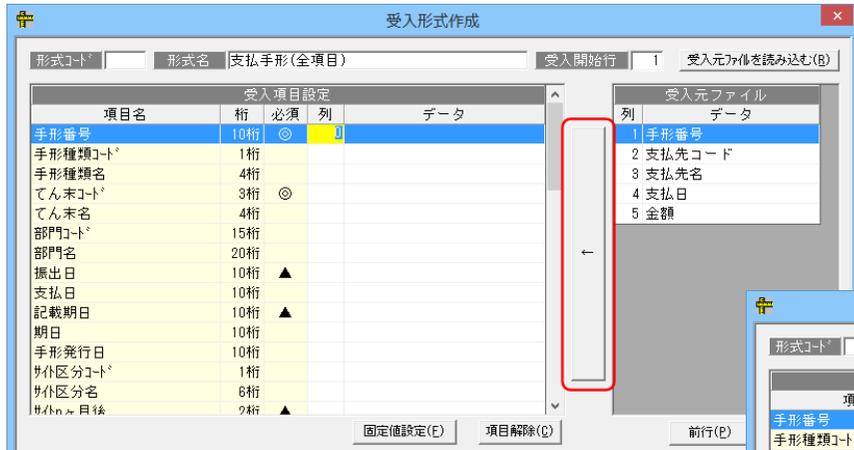
受入開始行 データを何行目から受け入れるかを指定します。

受入元ファイルを読み込む

クリックするとファイルを開く画面が表示されるので、受け入れるファイルを指定します。

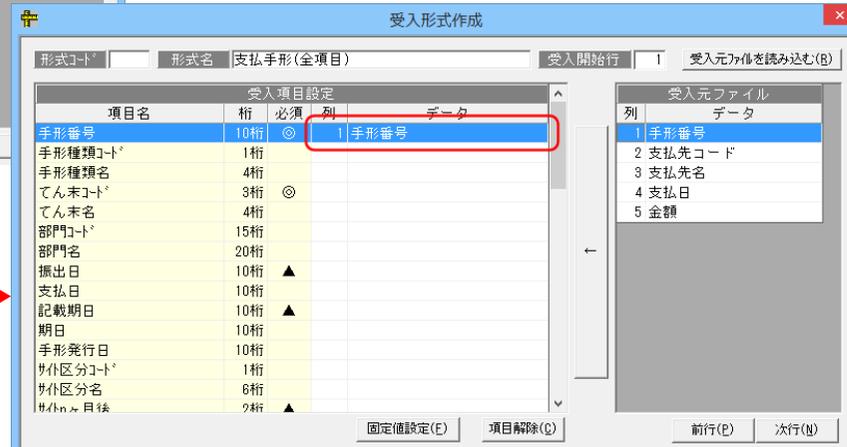
ファイルを指定すると、データを読み込み、受入元ファイル欄にデータを表示します。

受入元項目と受入先の項目の関連付けを行います。

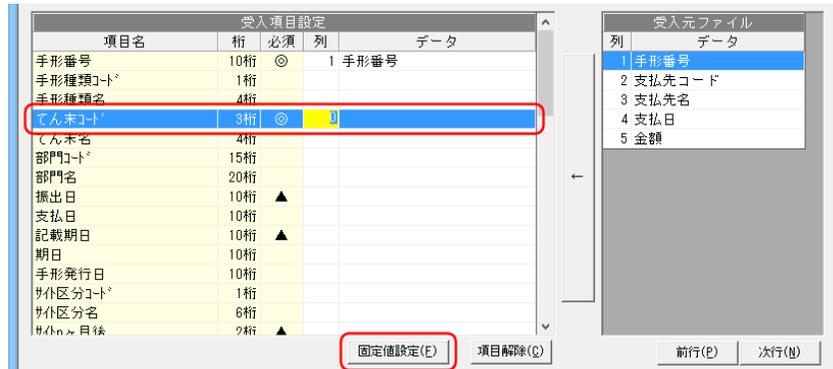


受入元項目の「手形番号」列と受入先項目の手形番号を選択した状態で「←」ボタンをクリックすると、受入項目欄に列番号とデータの内容が表示されます。

この手順で、受入元項目と受入先項目の関連付けを行います。



★固定値の設定方法



てん末や、振出銀行本支店情報など、受け入れるデータ上にはない項目でも、共通の値を設定できる項目については、形式作成時に固定値を設定します。

← 必須項目のてん末の場合

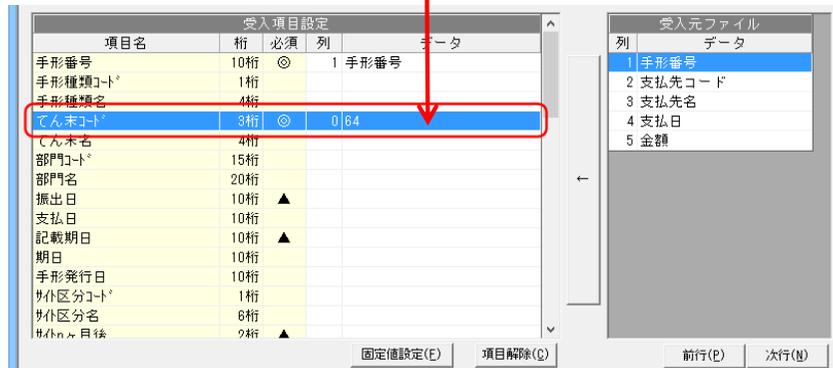
「てん末」欄を選択し、[固定値設定]ボタンをクリックします。



[受入形式作成-固定値設定]画面が開きます。

受入先の項目「てん末」の備考欄にも説明が記載されていますが、支払手形振出のてん末コードは「64」です。

固定値欄に「64」と入力し、「OK」をクリックします。

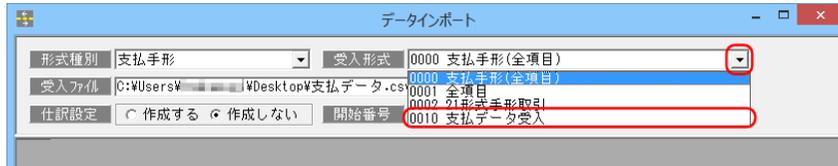


受入文字欄に固定値で入力した値が表示されます。



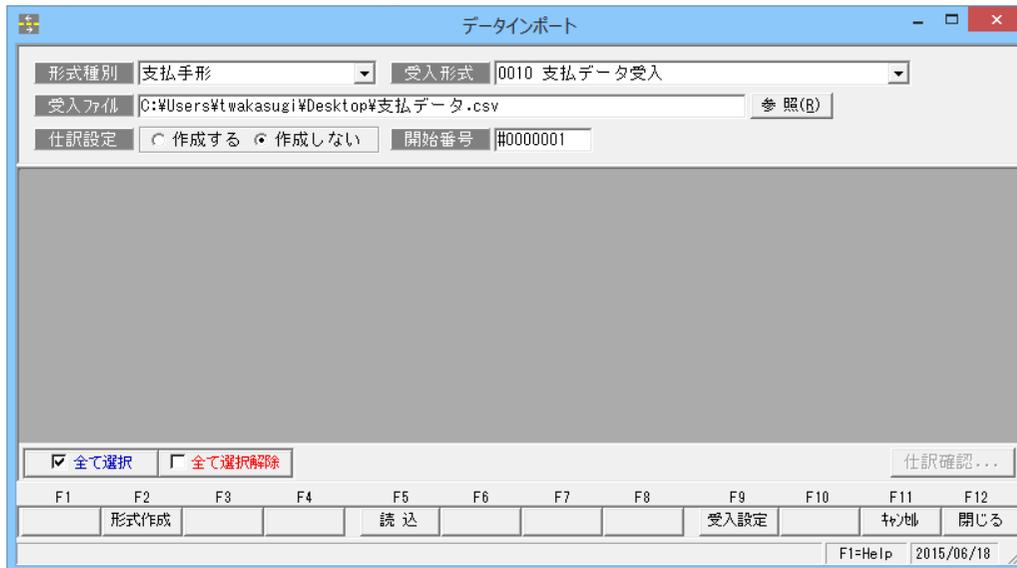
同様の手順で、振出銀行コード、振出支店コードに固定値を設定します。

項目の関連付け、固定値の設定が完了したら、[登録]ボタン（F5キー）をクリックします。形式作成が終了したら、受入形式作成画面を閉じます。



受入形式作成で、新規に追加した形式は、[受入形式]横の▼をクリックすると、一覧の中にリスト表示され、選択できます。

3.作成した受入形式で、データの受入を行う



データインポート画面の受入形式欄で、作成した受入形式を選択し、受入元ファイル名を指定します。

①[読込]ボタン (F5キー) をクリックします。

[読込]ボタンをクリックすると、指定した受入データを読み込み画面に表示します。



②受入指示欄にチェックを付け、[実行]ボタン (F5キー) をクリックします。

[実行]ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示されます。

メッセージ画面の「OK」をクリックすると、データのチェックを行い、結果を画面に表示します。

結果表示欄に「正常」か「エラー」かチェック結果が表示されます。

エラーの場合、エラー箇所が赤く反転します。

エラー内容を確認の上、データの修正を行ってください。

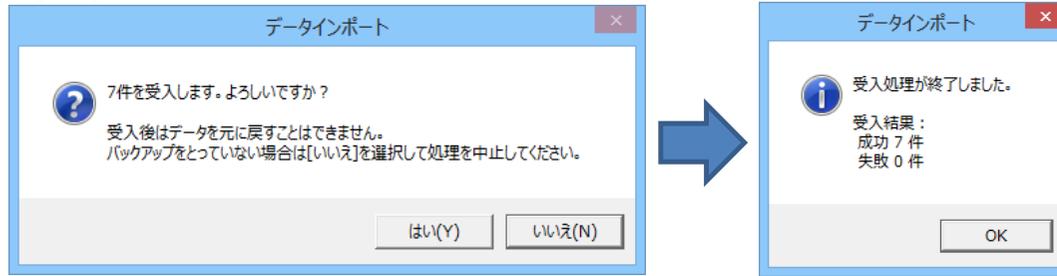
※受入形式作成で関連付けが異なっている場合は、受入形式を修正します。

手形番号について

データ上に手形番号がない場合、システムで自動的に番号を付番します。

手形発行後、手形券面の手形番号に変更することもできます。

③[受入]ボタン（F5キー）をクリックし、データを受け入れます。



確認メッセージが表示されたら、「はい」で進みます。

完了メッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

(2)出力した支払データを、電子記録債権の支払予定データとして受け入れる

債務管理あるいは支払管理システムより、下記のようなデータがCSV等のテキスト形式で出力できる場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	支払先コード	支払先名	支払日	金額			
2	1	太平洋販売株式会社	2015/4/1	3200000			
3	2	株式会社岩手産業	2015/4/1	1870000			
4	3	株式会社茨城電機	2015/4/1	2940000			
5	4	群馬事務機株式会社	2015/4/1	1028000			
6	5	埼玉商事株式会社	2015/4/1	1340000			
7	6	株式会社千葉デンキ	2015/4/1	890000			
8	7	東京事務機販売株式会社	2015/4/1	423000			

出力内容

支払先 (コード・名称)
 支払日 →記録請求日に該当
 金額

※事前に、受入形式作成資料で「電子記録債務」の「発生予定」欄の必須項目を確認します。

電子記録債務	てん末				備考
	発生(振出)	発生予定	決済	組戻	
1 てん末	◎	◎	◎	◎	数字
2 記録機関区分	◎	◎	◎	◎	1:全行
3 原債権記録番号	◎		◎	◎	※桁
4 発生区分					0:発生
5 部門コード					最大
6 記録請求日		○			
7 発生日(記録確定日)	○				
8 支払期日	○	○			日付: △取 商
9 支払日					空白: ※会
10 サイト区分					0:指
11 サイト日数:nヶ月後	▲	▲			「1:n
12 サイト日数:m日	▲	▲			「1:n
13 サイト日数:s日後	▲	▲			「2:s
14 原債権金額	○	○			
15 債務者コード	○	○			取引:
16 債務者名称 1					
17 債務者名称 2					
18 債権者取引銀行コード	○				
19 債権者取引支店コード	○				
20 債権者取引預金種目	○				半角
21 債権者取引口座番号	○				
22 発生会社銀行コード	○	○			
23 備考コード					

データ受入時の必須項目	出力データとの関連付
てん末	→ 形式作成時、固定値を設定します。
記録機関区分	→ 形式作成時、固定値を設定します。
記録請求日	→ 出力データの「支払日」と関連付けを行います。
原債権金額	→ 出力データの「金額」と関連付けを行います。
債権者コード	→ 出力データの「支払先コード」と関連付けを行います。
発生会社銀行コード	→ 形式作成時、固定値を設定します。

債権者情報

予め、取引先基本情報登録で、電債取引銀行で取引先の利用者番号、銀行本支店コード、口座情報の登録を行ってください。

また、取引先サイト登録で、電子記録債務のサイト情報を登録します。

(既定値か取引先別かいずれかの設定が必要)

サイト情報の登録がない場合、データ上に支払期日が必要になります。

1.データインポート画面で、受入形式を作成する



形式種別→電子記録債務を指定します。

[形式作成] (F2キー) をクリックし、新規に形式を作成します。

○手順は支払手形と同様です。



2.受入形式作成 関連付けのポイント

必須項目

てん未 固定値で「11」を設定します。 * 11：債務予定
 記録機関区分 固定値で「1」を設定します。 * 1：全銀電子債権ネットワーク

記録請求日 データの支払日と関連付けます。 * 債務予定の場合は、記録請求日が必須項目です。

原債権金額 データ上の金額と関連付けます。

債権者コード データ上の支払先コードと関連付けます。

発生会社銀行 固定値で、自社の会社銀行コードを設定します。

※支払期日は、取引先サイト登録で予めサイトを設定しておけば、受入時にサイト設定に従い、自動的に付加します。
 債権者の銀行情報は、受入時に取引先基本情報登録-電債取引銀行で設定されている情報を付加します。
 (複数設定している場合は、リストの先頭行に表示される銀行情報を付加します。)

3.作成した受入形式でのデータインポート



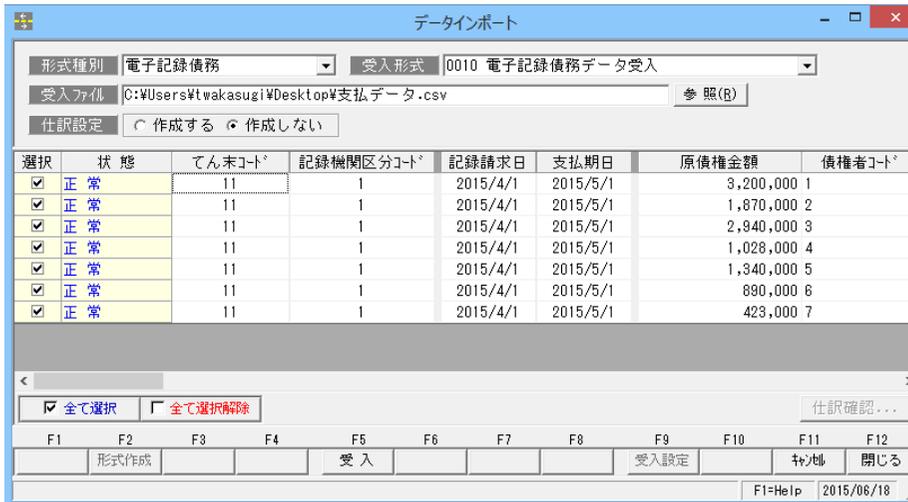
受入形式、受入元ファイルを指定し、[読込]ボタン (F5キー) をクリックします。

選択	状態	てん末コード [*] (1)	記録機関区分コード [*] (2)	記録請求日 (5)	支払期日 (8)	原債権金額 (6)	債権者コード [*] (3)
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	3,200,000	1
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	1,870,000	2
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	2,940,000	3
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	1,028,000	4
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	1,340,000	5
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	890,000	6
<input checked="" type="checkbox"/>		11	1	2015/4/1	2015/5/1	423,000	7

Buttons: 全て選択 全て選択解除

Function keys: F1 形式作成, F2, F3, F4, F5 実行, F6, F7, F8, F9 受入設定, F10, F11 キャンセル, F12 閉じる

データが画面に表示されたら、受入指示欄にチェックを付け、[実行]ボタン (F5キー) をクリックします。



受入結果が表示されます。

*エラーがある場合は、エラー内容を確認し、データもしくは受入形式の修正を行ってください。

[受入]ボタン (F5キー) をクリックし、データの受入を行います。

* でんさい発生記録請求入力

受け入れたデータは、でんさい発生記録請求出力で確認できます。

受入予定データは、でんさい発生記録請求出力で、受け入れた債務予定データを出力し、取引銀行のインターネットバンキング等、でんさいサービスの債権一括請求でデータのアップロードを行います。